

クニディウム・モニエリ抽出物（標準）

Cat. No. EXTW-022

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明

Cnidium monnieriは、花が房状に成長する葉のある一年草です。種子は、またの名を「蛇床子」または「蛇床dze」と呼ばれ、やや黄色がかっており、甘い香りがあります。Cnidiumは中国原産で、国内のほとんどの地域で畑の端、溝、廃物の場所に生育しています。また、韓国、モンゴル、ロシアでも生育しています。Cnidiumはアメリカ合衆国（オレゴン）やヨーロッパにも導入されています。

用途

1. 精子の分泌を増加させ、性欲を刺激し、媚薬作用があります。2. 腎を温め、喘息を和らげることができます。3. 抗トリコモナスの役割があり、女性の一般的な婦人科疾患に効果があります。

製品情報

CAS登録番号

484-12-8

分子式

C15H16O3

分子量

244.29

純度

10.0% オストホール HPLC

機能

適応症: 性刺激

備考

アメリカハーブ製品協会は、CnidiumにクラスIの評価を与えており、推奨される用量で摂取する場合は安全であることを意味します。ただし、ボタン根、クロトン種子、またはフリチリアを使用している場合は使用しないでください。Cnidiumはさまざまな形態で提供され、多くの製品に含まれています。種子を摂取する場合、用量は治療する状態によって異なりますが、標準的な用量は内部で摂取するCnidiumの6~15グラムです。最良の結果を得るためには、製品ラベルの指示を読み、従ってください。皮膚の状態を治療するために、このハーブは通常、溶液または軟膏の形で皮膚に塗布されます。膣炎や膣分泌物は、種子から調製されたダウジングで治療されます。